

令和6年度

荒川地域区長会要望事項  
(回答)

令和7年1月27日



## 【要望事項】

### 1 令和4年8月豪雨被害の復旧・復興について 【継続】

令和4年8月3日から4日にかけて発生した豪雨災害では、発災直後から被災者への支援など迅速かつきめ細かに対応していただき、荒川地域住民を代表して厚く御礼申し上げます。

発災から既に2年が経過し、その間、市をはじめ地元業者など多くの方々のご尽力によって、数多くの復旧工事を行っていただきました。あらためて深く感謝申し上げます。

一方で、国や県が実施する復旧事業との兼ね合いもあって、応急工事のまま本復旧に至っていない箇所も残っています。地域住民の全てが安心、安全に生活できるよう、今後も引き続き復旧、復興にご尽力いただきますようお願い申し上げます。

## 【回答】

令和4年8月3日からの大雨災害によって被災した公共施設等の復旧工事の進捗状況は、いずれも令和6年12月末現在で、道路、河川等の公共土木施設では91.1%、上下水道施設では100%完了、農地農業用施設では99.0%、林業施設では96.6%となっています。一方で、国や県と調整が必要な工事箇所もあり、未了となっていることから、引き続き一日も早い復旧・復興に取り組んでまいります。

(問い合わせ先：建設課・農林水産課・上下水道課・荒川支所産業建設課)

## 【要望事項】

### 2 一級河川烏川の改良並びに春木山大沢川を含めた地域内河川の河床掘削・雑木撤去等について 【継続】

現在、一級河川烏川の県道坂町停車場線大橋付近から春木山大沢川につきましては、県の復旧改良事業により護岸整備や河道拡幅、二線提による治水対策等が進められておりますが、烏川の春木山大沢川合流点から上流、坂町から十文字、切田については河川整備計画がなく、改良整備が手つかずの状態となっております。計画的に整備を進めていただけるよう強く要望いたします。

また、烏川のJR羽越本線橋梁部につきましても、令和4年8月の豪雨災害を契機に橋梁の架け替えによる河道拡幅を望む住民の声が多数あります。実現に向けてJRと河川管理者である県とでしっかり協議していただき、道筋をつけていただけるよう切にお願い申し上げます。

さらに河川整備とあわせて、烏川、春木山大沢川、梨の木川といった地域内河川の全川にわたって河床掘削や雑木撤去など維持管理を徹底して行っていただけるようお願い申し上げます。

## 【回答】

近年の水害の激甚化・頻繁化に備え、国・県・市など関係機関による「荒川流域治水協議会」において、気候変動を踏まえた「荒川水系流域治水プロジェクト2.0」を策定し、あらゆる関係者が協働して流域全体で治水対策に取り組んでいるところであります。また、県では烏川（他3支川）の特定都市河川指定を令和6年度内に予定しております。指定を受けることで「河川整備の着実な推進」や「水害リスクを踏まえた土地利用や流出抑制対策等に係わる新たな予算・税制等も活用」することができ、法令に基づく実効性のある対策を講じていくことが可能となります。

一級河川荒川水系烏川の春木山大沢川合流点上流側の改良につきましては、河川災害に対する不安を解消するため、本河川における河川整備計画区間の見直しと早期事業化について国及び県に対して要望活動を引き続き行ってまいります。

あわせて、河床掘削・雑木撤去等につきましても、強く要望を行ってまいります。

また、JR橋梁の架け替えによる河道拡幅につきましても、河川管理者である県に対して要望してまいります。

(問い合わせ先：建設課・荒川支所産業建設課)

## 【要望事項】

### 3 地域内の都市下水路等排水路及び農業用排水路の改良整備による治水対策について 【新規】

国道7号やJR羽越本線を横断する排水路では、短時間でも雨が激しく降ると流量が急激に増え、呑口部から流下できずにたびたび溢水が発生しています。令和4年8月の豪雨では、水路下流の烏川など河川の水位上昇もあって水がなかなか引かず、坂町駅前地区を中心に広く浸水しました。

また、荒島地区を通る貝附排水路や金屋地区の旧烏川などでも、大雨の際には周辺の水が水路に集まり、たびたび溢水しています。

現在市で進めている雨水幹線の整備とあわせて、荒川地域全体で雨水計画の見直しをご検討いただき、都市下水路等排水路及び農業用排水路の改良整備による治水対策を進めていただきますようお願い申し上げます。

## 【回答】

坂町駅前など荒川地域市街地への浸水対策といたしましては、烏川の上流となる春木山大沢川から越水した場合に、その下流となる市街地部へ水が流出しないよう二線堤を整備するとともに、公共下水道雨水幹線の整備により浸水被害の軽減を図る計画となっております。

公共下水道雨水幹線の整備については、現在2路線の整備を実施しております。令和2年度から施工している烏川1-3号雨水幹線については、県が施工している都市計画道路東大通り線の工事の進捗に合わせ進めているところですが、進捗率は令和5年度末で約47%であります。また、今年度からはJR坂町駅西側の烏川1-2号雨水幹線の工事に着手します。今後もこの雨水幹線2路線の整備を県とも連携しながら早期に推進し、坂町駅周辺の浸水被害の軽減に努めてまいります。

また、貝附排水路につきましては、荒川沿岸土地改良区の管理となっていることから、排水路の改善を早期に具現化できるよう土地改良区と共に協議してまいります。

旧烏川排水路の土留め工事は、工事区間が長く現在計画的に実施しておりますが、早期に完了できるよう今後も取り組んでまいります。

(問い合わせ先：上下水道課・建設課・農林水産課・荒川支所産業建設課)

